

## 本郷・唐木崎海岸ルート

尚網高校 田代正之※  
鏡中学校 宮河宏之  
熊大・教育 小田浩介  
〃 〃 関根義臣

このルートには、松本(1938)によると、IIc、IIe、II d、IIIの下部、および姫浦層群基底部の砂岩層が分布する。

本郷よりの海岸(灯台付近)では、今回の調査の結果、これまで整合関係とされていたII dとII eは、断層関係にあることが判明した。さらにII dの上位には、II dと略同様の化石を含む砂岩層頁岩層があり、II eとの断層近くには、Acanthotrignonia yeharaiを含む"セリシウム"帯があることが判った(図中の産地3)。灯台より西方の海岸の砂質泥岩(4)及びさらに西方の砂岩より、Acanthotrignonia yeharaiと"セリシウム"の化石帯を認めた。この化石帯は、おそらく灯台付近の3と連続している。

唐木崎西方の海岸ではII cの最下部は、直径60 cm位の花崗岩礫を含む礫岩層があるが、下位は不明である。II dの化石層の上部には、化石に乏しい粗粒砂岩層があり、その上位の砂岩には、グリキメリスや三角貝を含む密集層があり、これが松本によるII eである。したがって唐木崎西方のII dは、灯台付近のようにAcanthotrignoniaを含む化石に富む部分がない。

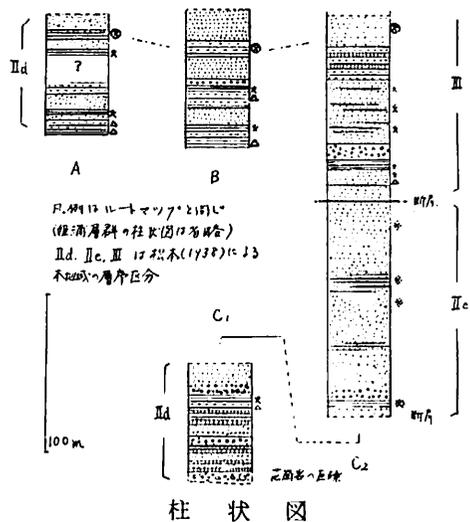
II dの上位は、汽水性化石密集帯と赤紫色岩で特徴づけられるIIIがある。その赤紫色岩の約5 m上位の砂質泥岩部の"セリシウム"密集帯より、Acanthotrignonia yeharai がで

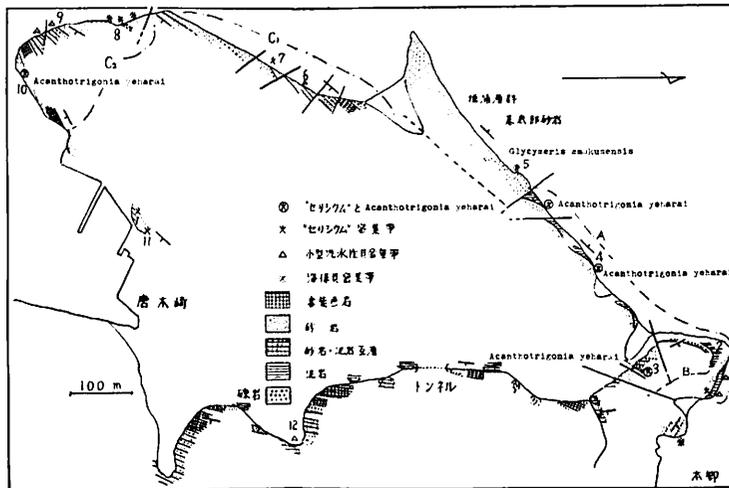
る(産地10)。

上記のことから、灯台付近のII eと唐木崎付近のII eとは対比されるかどうか問題である。また、Acanthotrignonia yeharaiを含む"セリシウム"帯が対比されるとすると、灯台付近のII eとII dは逆の関係になる。しかし、この対比は、灯台付近のAcanthotrignonia yeharai帯の下位には赤紫色岩はみとめられない点、まだ難点がある。

### ◎ 本郷一唐木崎道路

このルートは露頭が悪く、走向、傾斜が不明瞭な部分が多く、柱状図の作成には資料不





ル ー ト マ ッ プ

産 出 化 石 表

Species	Locality											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
<i>Cucullaea ezoensis amaxensis</i>								○				
<i>Matsumotoa unisulcata</i>	○	○										○
<i>Glycymeris (Hanaia) solida</i>								○				
<i>G. (S. S.) anakusensis</i>					○							
<i>Acanthotrigonia yeharai</i>			○	○						○		
<i>A. ogawai</i>								○				
<i>A. dilapsa</i>								○				
<i>A. pustulosa</i>								○				
<i>Nipponitrigonia aff. kikuchiana</i>								○				
<i>Tetoria sp. a</i>	○											
<i>Tetoria sp. b</i>	○	○				○			○			
<i>Pseudoasaphis japonicus</i>	○	○							○			
<i>Cardium sp. a</i>	○											
<i>Cardium sp. b</i>	○	○				○						○
<i>Eomiodon sp.</i>												○
<i>Pseudoamiantes crenulatus</i>								○				
<i>Crassatellites nagaoi</i>								○				
Gastropod gen. and sp. " <i>Cerithium</i> " indet. a			○	○			○			○	○	
Gastropod gen. and sp. " <i>Cerithium</i> " indet. b	○	○				○			○			

足である。赤紫色岩が優勢である点、Ⅲの部分であることは間違いないと思われる。化石産地は1個所で、*Eomiodon sp.* *Cardium sp.* *Matsumotoa unisulcata* が得られた。おそらく本郷谷の赤紫色岩が優勢な部分に对比でき

と思われるが、酸性緑色凝灰岩は、まだみとめていない。

なお、柱状図は、*Acanthotrigonia yeharai* を含む"セリシウム"帯を對比させた位置で配列した。